

- 1. よい会社をめざす
- 2. よい経営者になろう
- 3. よい経営環境をめざす

滋賀県中小企業家同友会会報誌 [同友しが]  
VOL.477 2024年3月発行

# 3

2024 March

## 2024年新春例会 滋賀県中小企業家同友会

### 本日はお話しすること

1. 日本経済の現局面の特徴を概観  
日銀行楽レポート「景気」によるデジタル経済成長からの転換と期待について
2. その特徴を、世界経済の激変による外圧要因と日本経済の内的構造要因に分けて検討  
ポスト・コロナの高度経済化と世界市場の経済成長から今後の成長の原動力にみる経営課題  
内需を基盤とし、山梨の政府債務と見直しと見直しを要する日本経済
3. 転換と臨臨に立つ今日の日本経済において、日本の中小企業が抱える課題と役割について考える

### CONTENTS

- びわ湖かがやきカンパニー 有限会社 滋賀工業所 …………… 2
- 2024年新春例会報告 …………… 4
- 青年部例会報告 …………… 7
- 支部・委員会だより …………… 6
- 理事会だより・お知らせ …………… 8

三月三日の「桃の節句」は、古代中国の上巳の節句が由来とされています。元々は旧暦三月の最初の巳の日(上巳の日)に行われ、脱皮をして生まれ変わる巳(へび)にちなんで、心身を祓い清める行事とされていきました。やがて女の子の健康と成長を祈るひな祭りとなりました。古くは人形を川や海に流して、心身を祓い清める習わしがありました。室町時代以降、女の子の成長と縁を願い、皇族の婚礼のしきたりに従って作られたひな飾りを飾るようになりました。家庭ではハマグリのお吸い物、ちらし寿司、白酒(甘酒)、ひなあられを食べてお祝いするようになりました。(「いっぽんの七十二候」樫出版社より)▼さるる月三十日(火)に滋賀同友会新春例会・賀詞交換会が開催されました。昨年の新春例会は大雪に見舞われ、代表理事各位のご英断で、例会はリモート開催、賀詞交換会は中止でした。2021年から続いたコロナパンデミックが明けて、やっとリアルな新春例会が開催できると思った矢先でした。▼久方ぶりのリアルな賀詞交換会でゲストのご参加も多く、大変喜ばしい、と言いたいところではありますが、記念講演で立命館大学の河音教授の大変面白い世界経済、日本経済の実情と展望を伺いますと、はなはだ暗い気持ちに陥ってしまうのは小職だけではないのではないかと思います。(乃木口)

### 同友遠近

### 理事会だより <第11回理事会報告>

と き 2024年2月5日(月) 15:00~17:30 ところ キラリエ草津

出席者 水野・永井・青柳・蔭山・石川・七黒・石川・上田・鶴飼・加賀山・川邊・北川・嶋田・中野・田中・寺田・松崎・三峰・宮川・安井・廣瀬・奥村 オブ) 太田・岩下 計24人

1. 水野代表理事より新春例会のお礼と会員増強の呼びかけが行われ、七黒副代表理事を議長に議事を進行しました。  
以下( )内は担当理事名
2. 報告事項: ①中同協新春幹事会、関西ブロック代表者会議の報告(水野、永井、青柳) ②2024年新春例会・賀詞交換会の参加結果、感想(田中) ③令和6年能登半島地震に関する支援金10万円の送金(奥村)
3. 承認事項: 1)退会5人の提案と承認(奥村)会員数589名。2)東近江市JAZZフェスの後援名義使用承認(廣瀬) 3)京都新聞社会福祉財団選考委員に宮川ユニバーサル委員長委嘱承認(廣瀬)
4. 協議・審議事項  
1)e-doyu「行事登録」利用申合せの決定(廣瀬) 2)2024年度理

事会日程を次回理事会で決定(奥村) 3)2025年近畿圏女性部合同例会in滋賀開催の提案と決定(松崎) 4)同友会ホームページリニューアル業者の選考方法、広報委員会で再検討(川邊) 5)2027年度青年経営者全国交流会への立候補決定(三峰) 6)第33回滋賀県経営研究集会を7月17日(水)午後~ホテルニューオウミで開催決定(太田・三峰) 7)第46回定時総会・一般社団法人設立総準備状況(嶋田) 8)2024年度合同入社式・新入社員研修の実施を決定(中野) 9)嶋田理事より経営実践報告 10)第12回理事会 と き:3月6日(水)15:00~17:30 会場:キラリエ草津 11)永井代表理事より年度末の会員増強推進が強調され閉会。

以上

### 2024年度役員候補者の推薦について

第9回理事会

会員は誰もが同友会の組織(総務会、理事会、支部・ブロック、委員会、部など)の推薦をもって役員候補になることができますので、ここに公告いたします。

1. 役員(理事・会計監査・名誉役員)の推薦・選考基準  
(1)同友会理念を正しく理解する姿勢をもち、企業経営にいかそうとしている方。  
(2)経営指針による経営、社員共育、共同求人等を積極的に実践しようとしている方。  
(3)組織経営をめざし、財務体質が健全で、労働環境の改善を積極的に取り組んでいる方。  
(4)会員増強に実績があり、今後も積極的に仲間を増やそうと努力している方。  
(5)概ね会歴3年以上で、正副支部長または正副委員長の現役または経験がある方。  
(6)同友会全般の会議・行事のいずれにも、組織の代表としての自覚をもって全出席を心がける方。
2. 役員候補の受付期間と場所  
2024年3月4日(月)9:00~11日(月)17:00まで  
受付場所 滋賀同友会事務局  
書面または電子的データによる提出をもって受け付けます。

以上

### 第46期経営指針を創る会をスタート!



1月12日(金)18:00から20:30まで草津市の「トラットリア・デラメーラ」に於いて、第46期経営指針を創る会のオリエンテーションが開催され、受講者15名とOB・OG合わせて23名が参加しました。

加賀山望総合座長(経営労働委員長)による「経営指針を創る会を受講するにあたって」では、受講者とOB・OGの心構えを30分にわたって丁寧な解説いただきました。

また、川邊和明副委員長より「人を生かす経営と経営指針を創る会」というテーマで実践報告がありました。

また、前期(45期)修了者の寺田俊介さんより第1講の課題についてのプレゼンがありました。

オリエンテーションは20:30で終了し、そのあと受講者とOB・OG合同で懇親会がもたれました。

(記 川邊和明)

## 協賛広告募集中! このサイズで 年12回掲載し 60,000円!

滋賀同友会では、会員が持つ経営資源の交流と同友会運動の自主財源確保を図ることを目的に、広報「同友しが」への有料広告を掲載しています。広告掲載を希望される方は、以下をご確認の上、同友会事務局までご連絡をお願いします。

- 【発行部数】1,000部/月 8頁/部
- 【配布先】会員企業(600社)・関係団体(教育機関・行政他)
- 【掲載期間】2024年4月~2025年3月まで12ヶ月
- 【募集枠数】6枠(原稿は各自で作成願います)
- 【掲載費】年12回で60,000円(一括前納) ※掲載回数は相談に応じます。

※同友会事務局:電話 077(561)5333 担当:廣瀬 E-mail jimushiga@shiga.doyu.jp

などチャンスは大きい市場と言えます。

当社の主力機械は、具練り・洗い・粉体の攪拌に最適なミキサーと、各種機器へ原材料を投入するリフトボイの2機種です。基本的にはすべてオータメドで製作します。ミキサー機で約3か月、リフトボイ機で約1.5か月。常にミキサー、リフトボイの受注にお応えできるようにしています。

機械構造は普遍的な部分があります。操作性の安全規格は厳しくなっています。また、制御を行うタッチパネル操作、自動運転パターンなど機能面の充実のほか、見た目の美しさも求められるようになってきました。モノづくりは出荷するまでが勝負ですが、出荷してから気付くこともあります。常にフィードバックし、毎年、改良を加え、少しずつマイナーチェンジするようにしています。

私がこの業界に入り、食品メーカーや商社、加工業者に顔を覚えてもらうまで10年かかりました。機械設計は独学と言います。



「モノづくりはいろんな人を参加させる必要がある。参加意識を持つことで責任感が生まれる。いい機械を出荷するときは拍手で送り出すことで喜びを分かち合える」と代表取締役の細見信雄さん。

5年以内には若い人材も採用して「自ら考え実行できる」人材の強化を図りたいです。

現在、加工業者とのネットワークも構築しています。設計および加工の心臓部分は自社で得意とする業者に

ましたが、こうした人々とのつながりの中で、教わったことが多々あります。いただいたご意見やさまざまなニーズを貴重な財産として反映し、今後は価格に転換していきたいと思っています。

**人員増加 ネットワーク構築 サービス領域の拡大へ**

課題や今後の展望とは。

**細見** 顧客、ビジネスパートナーとの関係性を強化することです。より良いパートナーシップを構築し、サプライチェーン全体の付加価値を創造していきたいです。例えば、1年目点検、3〜

5年目単位など定期的なメンテナンス計画をサイクルとして組み込んでいくことです。かつ、他社製品を含めた修理点検を取り扱えば、食品メーカーの安全性維持に貢献すると同時に、設備投資の更新時期を把握し、新規受注計画につなげていくことができます。さらに機械単体の受注だけでなく、前後機械を合わせたライン受注も今後提案できます。

また、メンテナンス業務と新規受注を現在の倍以上を目指していきたいです。そのためには人員増加が不可欠です。現在は経営者を中心に採用していますが、

任せることで、顧客の「お困り事」にも小回りよく幅広くお応えしています。

そのように、滋賀工業所の事業を支えていただいている多くの関係会社および関係者との取り組みをより密なものに育て、「食品加工機械の発展」に寄与できるように今後一層努めてまいります。

**同友会について**

■同友会に入ったきっかけ  
大阪の加工業者さんから同友会の良さをお聞きし、株式会社Honkiの石川朋之さんを通じて11月に入会させていただきました。

■入会してよかったこと  
合同例会に参加し、経営者の皆さんのさまざまなお話が大変勉強になりました。経営者は孤独なところがありますが、仲間ができるのはうれしいことです。

大津市富士見台5-24  
TEL:077-537-3563

**株式会社 滋賀工業所**

**びわ湖かがやきカンパニー vol.152**

「ようやく面白くなってきた」と話すのは、食品加工機器の製造で60年以上の歴史を持つ株式会社滋賀工業所の専務執行役員、技術開発・営業本部長を兼任する細見 卓さん(滋賀県中小企業家同友会大津支部)。ニッチ市場に挑む同社の現状と今後の展開とは。

[取材/有限会社ウエスト 2023年12月19日]



ステンレス製機械の耐用年数はおおむね8~10年。使い方によっては30年以上寿命がある機械も。食品業界のコンプライアンス意識の高まりにより、大企業だけでなく中小企業もメンテナンスや交換頻度が増加。加工機械メーカーにとっては追い風に。

**大きな可能性を秘める市場 「業界からの声」が財産**

**細見** 食品加工機械は、ドイツが先駆けですが、市場では日本ならではの丁寧なモノづくりが求められているため、国産メーカーのニーズが高く、機械の高機能化

**60年以上続く 食品加工機械メーカー**

御社のこれまでの歩みとは。

**細見** 創業は1962年(昭和37年)になります。時代背景から「今後はステンレス素材の食品加工機械が成長する」と予測した祖父が、当時、共に働いていた仲間とステンレス製缶板金からスタートしました。その後、OEM製造でも経験を積む中、肉のスライサーで国内をリードする企業の依頼で、ハンバーグや蒲鉾などのタネを攪拌するミキサーの製造を始めました。徐々に自社ブランドを確立し、祖父が他界した後は祖母が

2009年まで20年以上代表を務め、小さいながらも食品加工機械メーカーとして名前を連ねてきました。

私は大学院まで化学を専攻し、家業を継ぐイメージを持っていませんでした。しかし、卒業するころ、現社長である父が「パトンをつなぐ」ために、会社を引き継ぐ話を聞き、改めて当社の歴史を考え、家業を引き継ぐ覚悟を決めました。以来、工場職人が図面を描いている様子を見ながら、独学で機械設計に関わってきました。2024年には、父から代表職を受け継ぐ予定です。

**機械に息(いのち)を吹き込む** **ロボット・プログラミングを学ぶ**

【事業内容】  
SIEMENS ソリューションパートナー  
・システム設計・電気設計  
・プログラミング・制御盤製作・制御機器販売

**無料体験会 開催中!!**

ロボット教室 彦根インター 検索

彦根市原町192番地1 0749-24-8737(代表)

渡辺工業は、環境を考えた工業用塗装で日本のものづくりを支える会社です

**塗装を中心に加工から組み立てまでを一貫対応**

私ども渡辺工業は、創業90周年を迎えた実績と信頼により培われた技術とノウハウを用いて、短期納期・小ロット・工場内塗装請負など、ご要望に合わせた納品体制により、お客様の生産活動をバックアップいたします。

工業塗装	金属加工	アッセン工程
●工業塗装 ●カチオン電着塗装 ●粉体塗装	●パイプ加工技術 ●板金加工 ●溶接加工	●一貫生産で短期納期 ●多品種少ロットに対応 ●複雑な注文でも注文書1枚でOK

株式会社 渡辺工業 Watanabe Kogyo Co. Ltd.  
本社・本社工場(新築工場・加納工場) 〒526-0841 滋賀県長浜市新栄町655番地  
TEL:0749-62-7121 FAX:0749-64-1557  
<https://watanabe-kogyo.co.jp>

# 2024年新春例会を開催



晴天に恵まれ、さわやかで透き通った冬の空気に包まれた、2024年1月30日(火)16時よりクサツエストピアホテルに於きまして、滋賀同友会2024年新春例会・賀詞交換会が121人(内会員96人)の参加で開催されました。来賓には、滋賀県商工観光労働部中小企業支援課参事の大橋伊一郎様始め大勢の方(後述)にご参列いただきました。記念講演は、財政学・アメリカ政治経済論が専門の、立命館大学経済学部河音拓郎(かわねたくろう)教授より「日本経済の現局面と中小企業の進路」世界の新たな経済政策トレンドにも触れて」をテーマに1時間30分にわたって熱くご講義いただきました。



講師  
河音 琢郎氏  
立命館大学経済学部 教授

## 「1」主要経済指標からみた、今日の日本経済、世界経済の様相

今年に入って、日本だけでなく世界的な「大転換期」を迎えている。2021年から始まった新型コロナパンデミックが23年に収束を見せ、欧米ではその反動とも言える需要が拡大し、物価と人件費が高騰し経済成長が進んでいる。日本も物価高騰しているが、為替レートの円安に働いているために輸入物価が高騰し全体の物価高騰を押し上げている。過去30年間成長が低迷しているのは日本だけである。これは日本の構造的な趨勢がそうさせている。国内の成長が落ち込んでいるのは、実質賃金の低迷に原因がある。実質賃金が上がらないから国内需要が拡大しない。そこでコストカットをして凌いで来たので長くデフレが続いている。

## 「2」高圧経済化と新しい経済政策への転換との峽間にある先進国経済

1980年以降、世界各国は緊縮財政を敷き「小さな政府」で民間の経済活動拡大を図ってきた。そのこともあり2008年の世界金融危機以降、世界経済は長期停滞に入ったが、新たな政府の役割として「ミッション志向の大きな政府」「デザイナーエコノミー」(気候変動政策、先端技術への投資、教育と子育て支援に向けて政府主導で投資する)で対応を進めてきた。他方、ポストコロナでインフレが拡大し、欧米各政府は利上げで対応。このことで2022年から23年でインフレのピークが来ている。今では利下げの余地も出ている。日本はインフレ要因が欧米とは違うので、同じような形にはならない。

## 「3」コスト削減とデフレ構造の日本経済の長期停滞とその隘路の顕在化

日本経済は、1990年代のバブル崩壊後の財政金融緩和依存になつている。バブル崩壊以降の知識集約型構造への転換が遅れ、あっても変わらず「コストカット経営」

を続けることで、デフレ経済からの脱却ができない。一方でグローバル企業である「トヨタ」などは、現地で販売する商品は現地で製造する形態が定着している。日本国内での需要が低迷しても本体は揺るがない。2000年代の小泉構造改革でコストカットとデフレの促進がなされ、2010年代の世界金融危機、東日本大震災、コロナパンデミックによって財政・金融政策の総動員がなされ、その依存は今も変わらず、債務に脅かされている。欧米がインフレ対応で利上げをしてバランスを取ろうと躍起になる中、日本政府の債務残高が高すぎるので、長期金利を上げられずにいる。日銀が長期金利を上げると、日本政府自体の財政が持たない。金利差によってレートは欧米に偏る。このことで日本は円安のままである。

## 「4」日本の中小企業が直面する課題と役割

日本の失われた30年。日本は赤字国債に頼ってカンフル剤を打ち続けたことで、ICT投資は、80年からは3倍くらいになったが、2000年以降伸び悩んでいる。

安倍政権で、新しいカンフル剤としてインバウンド需要に期待している。しかし新型コロナ・パンデミックでインバウンドがなくなり、観光サービス業が壊滅状態に陥り、ポストコロナでオーバーツーリズムが発生している。こんな状況で外国人観光客はリピーターになつてくれるのか?この需要で持続可能なのか? 日本は、エネルギー自給率はゼロ。再生可能エネルギーを使って自給率を上げることによって、乗り切れるかもしれないが、構造的な問題がある。日本は、デフレ脱却のために値上げ・賃上げをセットでやる必要がある。慶應大学の小熊英二教授によると「低賃金労働ありき」構造から脱却する必要がある。そのためには、最低賃金の引き上げが必要。しかし、マクロで言うのはいいけれどもミクロ(中小企業の現場)で対応できるのか?が課題。日本には、なぜ投資しないのか?日本経済の低迷の原因とされているのは「付加価値生産性の低さ」と言われているが、ここでいう付加価値生産性とはあくまで(GDPなどの)数値でしかない。付加価値

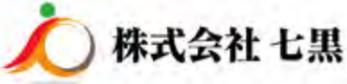
生産性では「品質」を問われない。統計的に、世界の産業別生産性をみくらべてみると、欧米と日本とは製造業ではあまり変わらないが、サービス業や情報・宿泊観光では日本の生産性は低いとされている。あくまで統計は金額ベースだから、ここに「質」を入れると変わってくるはずなのに。

## 「まとめ」

河音教授から、我々中小企業家に突きつけられた課題は「質」の生産性を高める努力ではないでしょうか。コスト

はなんなのか?ということであり、たとえサプライチェーンであっても、自社の製品の価格は自社で決める(コアシンプリタンス)ことのできる「強み」が不可欠ということではないでしょうか?世界的に「大転換期」に差し掛かっていることに、「国民と地域と共に歩む中小企業」の矜持をもって、夢と希望を社員さんと共に抱いて、自社も滋賀同友会も大変換していかねければならないことを痛感させられる記念講演でした。(記 川邊和明)

ご来賓の皆さま (敬称略・順不同)		
名前	会社名	役職
大橋伊一郎	滋賀県商工観光労働部中小企業支援課	参事
河上大樹	草津市商工観光労働課	主査
村木裕二	㈱日本政策金融公庫 大津支店	中小企業事業統轄
藤居耕次郎	㈱商工組合中央金庫	支店長
奥田芳久	㈱滋賀銀行	地域振興グループ長
西山 悟	滋賀中央信用金庫 本店営業部	営業部長
赤井 靖	長浜信用金庫 七条支店	支店長
今岡久登	京都信用金庫 滋賀支店	支店長
平元俊明	㈱京都銀行 草津支店	支店長
筒井長徳	龍谷大学龍谷工クステンションセンター	産学連携コーディネーター
増田英紀	びわこ成蹊スポーツ大学	キャリア支援課 課長
清水ひとみ	公明党 滋賀県議団	議員
坂田広志	日本労働組合総連合会滋賀県連合会	組織拡大局長
高岡光浩	滋賀県労働組合総連合	議長



### 株式会社 七黒

期待を超える 豊かな空間を創造

## 仮設足場工事全般

本社、資材センター：滋賀県高島市新旭町新庄700番地

お問い合わせは tel: 0740-20-1398 email: shichikuro@kk-shichikuro.com






## LIXIL不動産ショップ

### ピアライフ

不動産のことなら  
何でもご相談ください

売買

賃貸

建築

開発

リフォーム

お問い合わせはフリーダイヤル **0120-73-6490**

株式会社ピアライフ 大津市衣川一丁目18番31号 mail: info@pialife.co.jp  
電話 077-573-6490 FAX 077-573-6491 営業時間 10時~18時 定休日 毎週水曜、第一三火曜






五十棲さんは2019年の在学中に、滋賀大学初認定ベンチャーとして大学の教員2名と共に「イヴェア」を設立しました。企業理念は「優しい眼差しに満ちた、well-beingな社会の実現」で、この理念を基に「ストレスと向き合う」ライフスキルを習得するためのサポートサービスを提供されています。そのひとつのサービスは、髪の毛に蓄積されているデータ

を測定することで過去3カ月の程のストレス状態が分かるというもの。ホルモンを分析してストレスを評価し、従来のストレスチェックの大半が自己分析によるもの比べて、測定結果を通じて自身が身体的にどのような状態なのかを分析的に把握することができるといいます。そうすることで、自身がどういった時に気分が落ち、どういった時に頑張れるのかということ、自分でマネジメントできるということ、時代に沿った新しいことを感じました。

五十棲さんは事業を通して、思っていたより日本人のメンタルは危機的状況にあると気付きました。生活満足度が下がり、特に若い世代の自殺率が上がっています。今までは稼ぐことが幸せであり、良いパフォーマンスをすることが良い状態(幸せ)だと考えられてきました。しかし、これからは「稼ぐこと」≠「幸せである」とい

う方程式は必ずしも成立せず、良い状態(well-being)こそが良いパフォーマンスにつながる、という考えがスタンダードになってきているとも。そういった面でも、五十棲さんのサービスは今後私たちの社会生活において大きな助けとなると思われま。

五十棲さんには大切にしていることが3つあります。

①売上は役務の提供ではなく、ビジョンの共有

商品が売れる「誰かの役に立っている」とすると、役に立たなくなれば売れなくなる。しかし「同じ未来を目指す仲間」であれば、損切りされない、顧客にととのオンラインワンになれる。

②ブレない企業理念をつくる

Purpose(目的) Well-beingな社会の実現

Vision(理念) 優しい眼差しに満ちた経営

Mission(課題) Well-being

③夢はバームクーヘンのようにつくり、語る

バームクーヘンをつくるときは「芯」があり、周りの生地が何層にも積み重なり出来ている。大事なものは同じ芯に巻くことである。常に思考し学ぶ事がバームクーヘンを巻くことであり、それを言葉にし、語る事が大切。

最後に「いろんな人を巻き込んで、Well-beingな社会を実現したい」という熱を感じて欲しい」と宣言されました。

まずは2025年の大阪万博出展が待っているとのこと。より多くの方にイヴェアのサービスが広がり、Well-beingな社会実現に向けての大きな一歩となることを切に願います。当日の参加者はWell-beingという名のバームクーヘンを巻き始めました。

(記 小杉裕)

## 青年部例会 (報告)

### テーマ「学生起業家の未知への挑戦」

日時：1月26日(金) 18時30分〜20時50分 会場：キラリ工草津 参加者：32人  
報告者 五十棲 計さん (イヴェア代表取締役社長CEO)



見学後は先生たちと意見交換、質疑応答などを行い、宮川ユニバーサル委員長からはぜひ、高等養護学校から同友会企業へのインターンシップも実現したいという意見も出されました。ユニバーサル委員会では2か月に1回ぐらいの割合で企業や学校の見学をさせて頂いたり、直にお話を伺ったりしています。まずは障害者を知ることから始めようと考えています。会員であれば誰でも参加可能ですので機会を作って参加する価値があると考えています。

(記 ユニバーサル委員 岩泉匡洋)



高さに驚き、友人が暮らすカリフォルニア(ロサンゼルス)へ。友人宅は普通に庭がありプール付き!主人は家族が最優先で在宅勤務。子育てを夫婦ですることは当たり前、子供を安心して育てる環境が多くあるようです。デイズニランドへは、家族全員とミッキーのTシャツを着て(笑)。カリフォルニア州にはワイナリーも多くあり家族経営から大きく成長されるとのこと。独自ブランドはその場に行かない手に入らない(飲めない)とのこと。

ロスのダウンタウンでは、友人の主人からは「1人では絶対に行かないでね」と。近隣のベガスやサンディエゴなども満喫し西海岸のサンセットで癒され感動。ニューヨークでは安全な乗り物探しや、服装や食事などから経済的な違い、マンハッタンの夜景、ポップアートなどの芸術作品鑑賞、そして会いたかった人との出会いからブレない生き方を共有!

たくさんの刺激があった旅の経験談を、イキイキとした表情で報告されていた大辻さんの姿が印象的でした。

(記 川原林弘康)

## 甲南高等養護学校見学

まずは障害者を  
知ることから始める

1月30日(火)9時30分から11時45分までユニバーサル委員を中心に同友会会員11名で甲南高等養護学校の見学に伺いました。

副校長のお話によると、当校は1学年24名で県下の特別養護学校の中でも一番規模が大きく、県立学校(高校も含めて)の中でも一番競争率の高い人気校です。同じ敷地内にある甲南高校とは校長先生も兼務で制服も共通部活動も一緒に行つて

います。

当日は実際に教室の内外から授業の様子を間近で見ることができました。3年生は期末テストに向けて数学の勉強をしているクラスもあれば、タブレットを使って文章作成をしているクラスもありました。2年生は学年合同で卒業式に向けた送辞の練習をしていました。1年生は数学検定やワープロ検定のための準備をしていました。どのクラスを見てもふざけたり無駄話をしたりすることなく、みなさん一心に課題に取り組んでいる姿には感心いたしました。

## 高島支部ランチ交流会

アメリカ横断の旅から得た  
出会いと気づき

1月12日(金)11時から13時まで、高島支部ランチ交流会がNAIL+CAFE edlatで開催されました。報告者はNAIL+CAFE edlat代表の大辻ひかりさん。10月から11月にかけて行ったアメリカ横断の旅を報告してもらいました。

行先はハワイ、カリフォルニアからニューヨークまで。「今行かないと、今しか行けない」との強い思いから行動する体験談はアメリカ経済の強さ、文化の違い、働き方を学べる内容でした。ハワイ(ホノルル)では物価の

高島支部ランチ交流会

「想いをカタチに」企業の未来を考える会社です。

# Honki

SHIGA KENKI 滋賀建機グループ

KENKI GROUP

いつも、となりに。  
まこと、人と、暮らしまったく

滋賀建機株式会社  
529-1314 滋賀県愛知郡愛荘町中宿 160-1 TEL: 0749-42-8668

滋賀基礎工業株式会社  
529-1225 滋賀県愛知郡愛荘町栗田 7-1 TEL: 0749-37-3282

エスケイビルド株式会社  
529-1234 滋賀県愛知郡愛荘町安孫子 925 TEL: 0749-37-3949

エスケイ運輸株式会社  
529-1225 滋賀県愛知郡愛荘町栗田 7-1 TEL: 0749-37-8522

戸狩温泉スキー場株式会社  
389-2411 長野県飯山市豊田 6356-2 TEL: 0269-65-2359

～大型マシンから電動工具までレンタルサービス～  
～徹底した安全性と技術力による基礎工事～  
～ハウス備品から足場まで、きめ細かなレンタルプラン～  
～建設機械器具からハウス・トイレまで、確実に輸送～  
～スキーで遊んで、温泉でゆったり～